

1 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

月は地球にもっとも近い天体です。

人類が初めて月に立ったのは約 50 年前の 1969 年でした。そして今、世界では月の探査計画などが研究されています。

かつて日本では、日々の暮らしの中で月はとても大きな意味を持っていました。三日月、十五夜などの言い方に残っているように、①人々はその満ち欠けをきじゅんに月日を計算しました。また、夜空の月明かりや星の位置を使って旅をしました。このように、②人々はむかしから、様々な思いをもって月を見上げてきたのです。

現代の私たちは、おもにヨーロッパで発達した③太陽暦という暦を使っており、生活の中で月を意識することは少なくなっていますが、文化の面でも科学の分野でも、今なお人類にとって大きな意味のある天体です。

問 1 文章中の下線部①について、月の満ち欠けをきじゅんに月日を定める暦を太陰暦といいます。これについて、以下の問いに答えなさい。

(1) 太陰暦は、6～7 世紀ごろに中国から伝えられたと考えられます。読み書きのできない人々にとって、この暦がとても便利だった理由を考えて答えなさい。

(2) 太陰暦では、新月から次の新月までを 1 か月と定めます。この方法ですと、1 か月は約 29.5 日の計算になります。江戸時代までの日本では、太陰暦に加え、二十四節気といって、季節を知るための工夫がされました。なぜこのような工夫が必要だったのでしょうか。次の資料を参考に、当時の社会のあり方から考え、答えなさい。

資料：二十四節気（1 年を四季に分け、さらに一季をそれぞれ 6 つに分けたもの）

	春			夏			秋			冬		
節気	立春	啓蟄	清明	立夏	芒種	小暑	立秋	白露	寒露	立冬	大雪	小寒
中気	雨水	春分	穀雨	小満	夏至	大暑	処暑	秋分	霜降	小雪	冬至	大寒

問 2 文章中の下線部②について、次の和歌をよみ、以下の問いに答えなさい。

熟田津に 船乗りせむと 月待てば 潮もかなひぬ 今は漕ぎ出でな (額田王)

歌の意味 熟田津で船を出そうと月を待っていると、いよいよ潮の流れもよくなってきた。さあ、いまこそ船出するのです。

※「にきたつ」は今の愛媛県松山市。

(1) この歌は日本最古の和歌集におさめられました。この和歌集の名前を漢字で答えなさい。

(2) この歌は、船に乗ってまさに海へこぎだそうとする様子を表現しています。このとき、船出を見合わせていた理由を 2 つ読み取り、答えなさい。

問 3 文章中の下線部③について、太陽暦は地球が太陽のまわりを 1 周する間を 1 年としています。太陽暦は明治 5 年 (1872) から採用されましたが、明治政府はこれ以外にも国の制度やしきみを大きく改革しました。日本の歴史上、このような改革はいく度か行われてきましたが、そこにはよく似た点がみられることがあります。次の資料 A, B を参考に、明治時代の日本政府と飛鳥時代の朝廷が国内の制度や政治の改革を行ったときの共通した目的を考え、説明しなさい。

資料 A 明治時代

当時の状きよう

・イギリスは 19 世紀中ごろから、何度かの戦争で中国に勝ち、ホンコンをうばった。

主な改革

- ・各地にあった藩^{はん}を廃止して県をおき、政府から知事を派けんしておさめさせた。
- ・武士や農民などの身分を廃止するとともに、徴兵制^{ちようへいせい}をしいて軍隊をつくった。
- ・西洋の国々にならい、大日本帝国憲法を定めた。

資料 B 飛鳥時代

当時の状きよう

・中国では唐王朝^{とう}が全土を統一し、新羅^{しらぎ}とともに朝鮮半島^{ちようせん}の高句麗^{こうくり}をせめほろぼした。

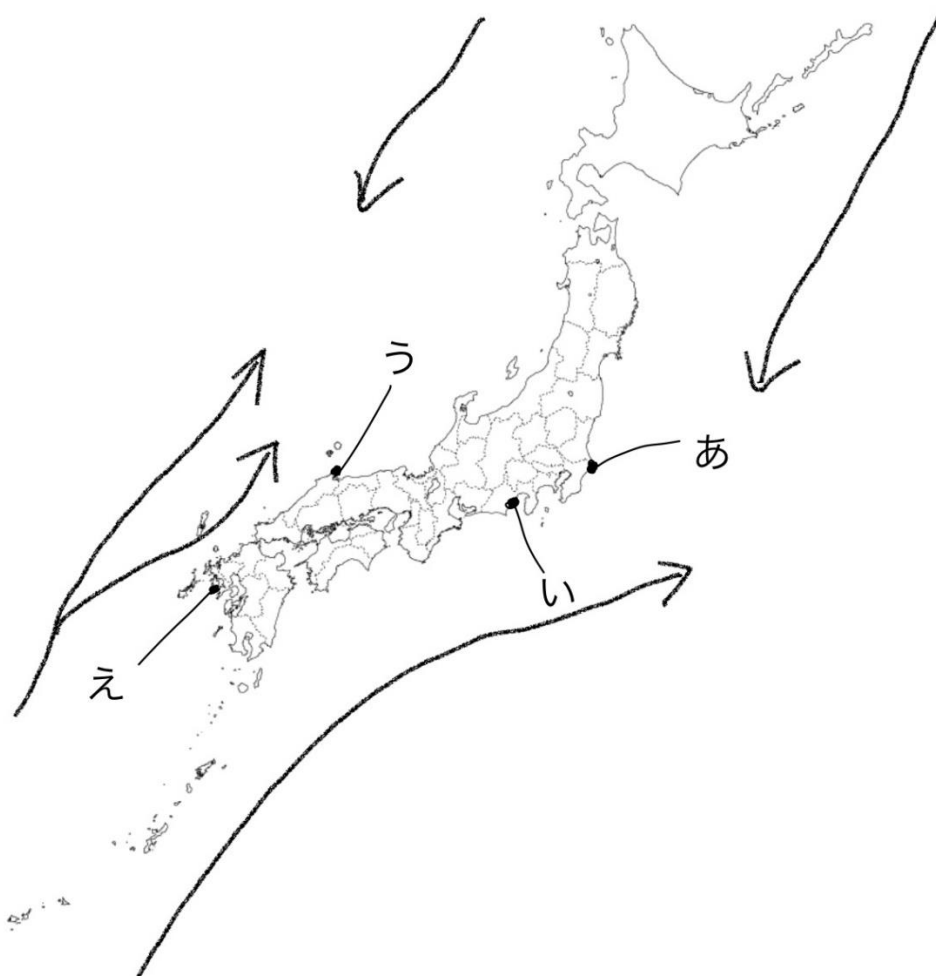
主な改革

- ・公地公民を宣言し、各地に朝廷から国司を派けんした。
- ・軍隊に関するきまりを定め、各地で農民から兵を集めた。
- ・中国の制度にならい、律令^{りつりよう}を定めた。

2 次の文章を読み、地図と資料1～6をみて、あとの問いに答えなさい。

長年漁業にたずさわってきたXさんは、50年くらい前までは大きな船に乗ってよく遠くの海まで出かけたそうです。マグロやカツオ、そのほかにも魚はたくさんとれ、日本人もよく魚を食べていました。その後、国際的な漁業のルールが厳しくなって、それまでのようには漁をすることができなくなり、それ以来、近くの海で漁をすることが多くなったそうです。Xさんによれば、今は①山があれど魚もむかしほどとれないそうです。次の世代へ豊かな海を引きつぐためには、②海だけでなく山のかん境を守ることも必要です。

地図 日本の主な漁港と付近の海流（地図中の→は海流をあらわす）



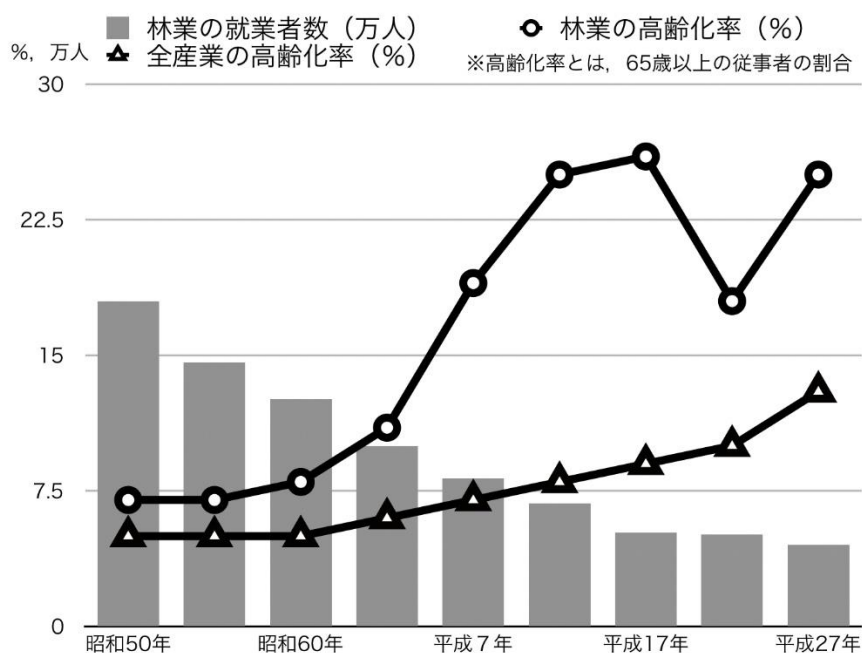
資料1 日本の主な漁港の水あげ高 2018年（トン） 水産庁HPほかより作成

順位	漁港名	水あげ高	水あげされる主な魚
1	A	252,386	サバ, イワシなど
2	B	169,806	カツオなど
3	くしろ 釧路	121,874	タラなど
4	長崎	118,532	アジ, タイなど
5	境港	115,374	アジ, イワシなど

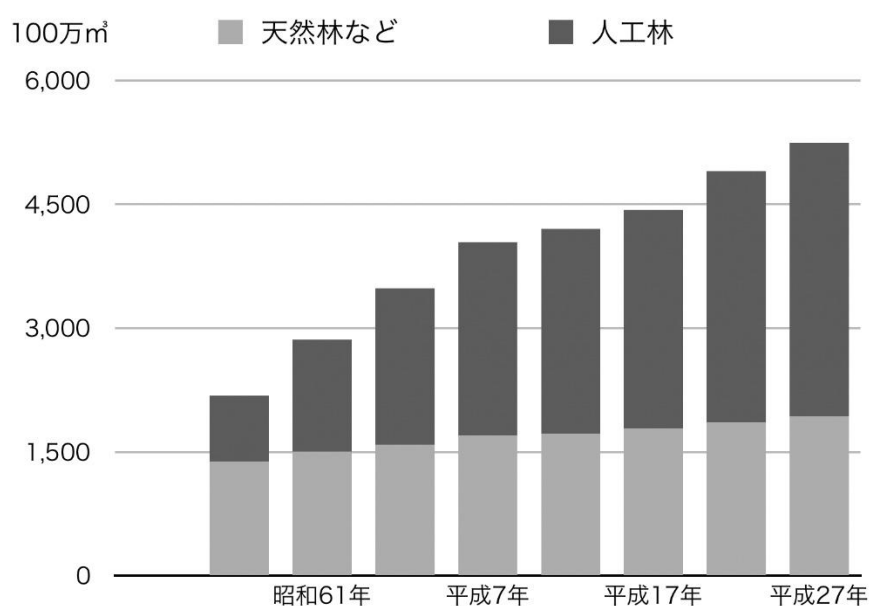
資料2 日本で水あげされる主な魚の生態 市場魚介類図鑑HPほかより作成

魚の名前	好む海水温
タラ	10度以下
サバ	14～18度
タイ	15～28度
アジ	16～26度
カツオ	17～29度
イワシ	20～30度

資料3 日本の林業^{しゅうぎょう}就業者数と各産業における^{こうれい}高齢化率のうつりかわり
林野庁HPほかより作成

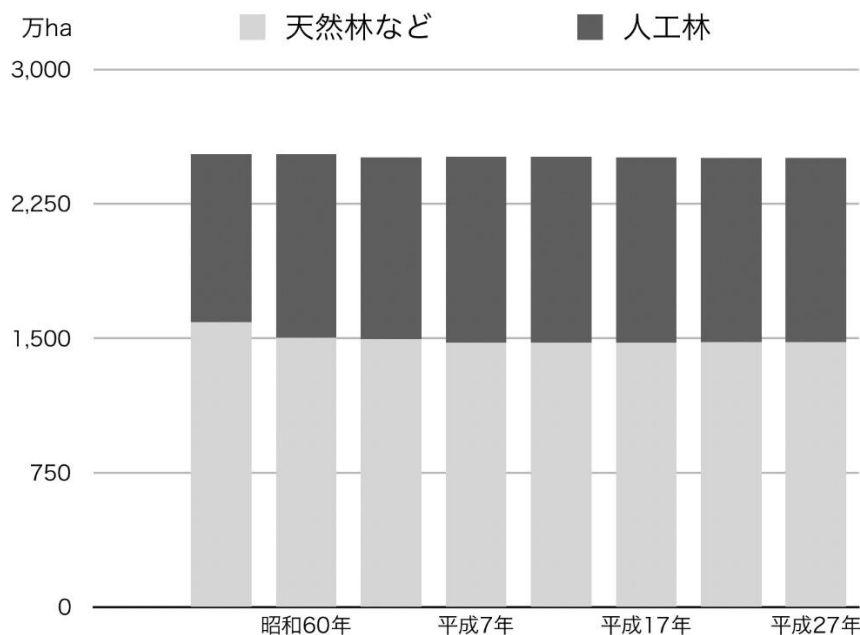


資料4 日本の森林資源の量の変化 (100万^m³)



※森林資源の量は、森林を構成する樹木の体積の合計をあらわす。

資料5 日本の森林面積の変化（万 ha）



資料4, 5はともに「森林資源現況総括表」ほかより作成

資料6 長年林業にたずさわってきたYさんの話し

人工林では木々が成長すると林の中がこみあい、枝葉が重なり合ったりして、互いの成長をじゃましてしまいます。また、地面に日光が届きにくくなり、落葉を十分に分解できないため栄養を作り出せず、土地がやせ、雨水をほ水できなくなります。これを防ぐため、間伐^{かんぱつ}を行い、木々の量を調整する必要があります。

※間伐とは、育てようとする樹木のこみ具合に応じて一部の樹木を伐採^{ばっさい}すること。

問1 次の説明文は、資料1の漁港A, Bのものです。これら2つの漁港名を次の中から、またその場所を地図中から選び、それぞれ記号で答えなさい。

- A 日本最大の流域面積である河川の河口近くにあり、全国から漁船が集まってくる。
 B 巨大な消費地や流通にべんりな高速道路に近く、遠洋漁業のきょ点となっている。

- ア 石巻^{いしのまき} イ 焼津^{やいづ} ウ 銚子^{ちようし} エ 枕崎^{まくらざき}

問2 日本の近海は豊かな漁場として知られており、世界的にも多くの種類、漁かく量を得ることができるが、その理由を地図と資料1~2から考え、説明しなさい。

問3 文章中の下線部について、以下の問いに答えなさい。

- (1) 下線部①について、今「山があれて」いるのはなぜですか。資料3~6を参考に、考えられる理由を答えなさい。
 (2) 下線部②について、海と山のかん境はどのように関わっているのでしょうか。両者のつながりを具体的にのべた上で、説明しなさい。

3 次の会話を読み、あとの問いに答えなさい。

ある日、妹の A さんがうかない顔をして学校から帰ってきました。それを見たあなたは、A さんに声をかけました。

あなた：どうしたの？うかない顔をしているけれど。

A さん：ちょっと友だちとけんかしちゃって。①裁判所が必要な理由がわかった気がする。

あなた：大げさだなあ。いったい何があったの？

A さん：明日、B くんや C さんといっしょに遊びに出かけるんだけど、行き先を決めるときに C さんの意見を聞かずに決めちゃったの。そうしたら後から聞いた C さんがおこっちゃって。

あなた：そうなんだ。どうしてそんな決め方をしたの？

A さん：わたしと B くんが行きたいところがたまたま同じだったんだ。だから、多数決したら過半数だし、いいかなと思ったの。

あなた：なるほどね。それで今はどう思っているの？

A さん：たしかに、C さんに聞かなかったのは悪いと思うけど、でも②どうせ多数決とったら 2 対 1 なんだし、そんなにおこらなくても思っちゃうな。

問 1 会話中の下線部①について、裁判所の役割を 30 字でいどで説明しなさい。

問 2 会話中の下線部②について、多数決は、民主主義の考え方にもとづいて最終的な意見を決定するときによく使われる方法です。では、参加者が集まって、最初から多数決を用いて決定しないのはなぜでしょうか。その理由を考えなうえで、「あなた」の立場に立って、A さんに声をかけてください。